

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年 6 月27日

【会社名】 月島ホールディングス株式会社

【英訳名】 TSUKISHIMA HOLDINGS CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 川崎 淳

【本店の所在の場所】 東京都中央区晴海三丁目 5 番 1 号

【電話番号】 (03)5560 6511

【事務連絡者氏名】 財務部長 佐藤 光政

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区晴海三丁目 5 番 1 号

【電話番号】 (03)5560 6511

【事務連絡者氏名】 財務部長 佐藤 光政

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社は、2022年12月5日開催の臨時取締役会において、2023年10月1日（予定）を効力発生日（以下、「効力発生日」という。）として当社の水環境事業とJFEエンジニアリング株式会社（以下、「JFEエンジニアリング」という。）の国内水エンジニアリング事業（以下に定義する。）の統合（以下、「本事業統合」という。）を複数の吸収分割の方法によって実施することを決議し、両社の間で合弁契約書（以下、「本最終契約」という。）を締結いたしました。

当社グループは、本最終契約に基づき、本事業統合のための一連の取引の一環として、2023年6月27日に下記乃至の吸収分割契約（以下、総称して「本吸収分割契約」という。）を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第15号の規定に基づき本報告書を提出するものであります。

効力発生日付で、JFEエンジニアリングを吸収分割会社、当社の完全子会社の月島アクアソリューション株式会社（効力発生日付で商号を「月島JFEアクアソリューション株式会社」に変更することを予定しており、以下、「本統合会社」という。）を吸収分割承継会社とし、JFEエンジニアリングのアクア事業部上下水プラント部、同事業部バイオマスプラント部および同事業部運営部が扱う日本国内の水プラント事業（以下、「国内水エンジニアリング事業」という。）を承継させることを目的とする吸収分割（以下、「本吸収分割（JFEエンジニアリング）」という。）に係る吸収分割契約（以下、「本吸収分割契約（JFEエンジニアリング）」という。）

効力発生日付で、JFE環境テクノロジー株式会社（以下、「JFE環境テクノロジー」という。）を吸収分割会社、本統合会社を吸収分割承継会社とし、JFE環境テクノロジーのバイオマス利活用、汚泥再生処理事業のうち設計・調達・建設・修繕に関する部分（ただし、運転管理および運転管理の範囲内における薬品等の調達に関する部分を除く。）を承継させることを目的とする吸収分割（以下、「本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕）」という。）に係る吸収分割契約（以下、「本吸収分割契約（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕）」という。）

効力発生日付で、JFE環境テクノロジーを吸収分割会社、当社の完全子会社で上下水道施設の運転管理事業を行っている月島テクノメンテサービス株式会社（効力発生日付で商号を「月島ジェイテクノメンテサービス株式会社」に変更することを予定しており、以下、「月島テクノメンテサービス」という。）を吸収分割承継会社とし、JFE環境テクノロジーのバイオマス利活用、汚泥再生処理事業のうち運転管理および運転管理の範囲内における薬品等の調達に関する部分を承継させることを目的とする吸収分割（以下、「本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理）」という。）に係る吸収分割契約（以下、「本吸収分割契約（JFE環境テクノロジー（運転管理）」という。）

効力発生日付で、JFE環境サービス株式会社（以下、「JFE環境サービス」という。）を吸収分割会社、月島テクノメンテサービスを吸収分割承継会社とし、JFE環境サービスの上下水道施設、汚泥再生処理センター（し尿処理施設）および浸出水処理施設の運転管理事業（ただし、ごみ焼却炉の運転管理事業に付随する事業は除く。）を承継させることを目的とする吸収分割（以下、「本吸収分割（JFE環境サービス（運転管理）」という。）に係る吸収分割契約（以下、「本吸収分割契約（JFE環境サービス（運転管理）」という。）

2【報告内容】

1. 本吸収分割契約（JFEエンジニアリング）

当該連結子会社の商号、本店の所在地及び代表者の氏名

商号	月島アクアソリューション株式会社
本店の所在地	東京都中央区晴海三丁目5番1号
代表者の氏名	代表取締役社長 鷹取 啓太

本吸収分割（JFEエンジニアリング）の相手会社に関する事項

- (1) 商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額、事業の内容及び大株主の状況
 (2023年3月31日現在)

商号	JFEエンジニアリング株式会社
本店の所在地	東京都千代田区内幸町二丁目2番3号
代表者の氏名	代表取締役社長 大下 元
資本金の額	10,000百万円
純資産の額	127,138百万円
総資産の額	328,148百万円
事業の内容	環境プラント、水処理プラント、エネルギープラント、橋梁等のEPC並びに 納入プラントのメンテナンス・運営事業
大株主および持株比率	JFEホールディングス株式会社100%

- (2) 最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

(単位：百万円)

決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
売上高	304,240	310,366	300,564
営業利益	11,061	12,323	7,006
経常利益	18,151	19,659	2,903
当期純利益	32,464	12,089	627

- (3) 当該連結子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

該当事項はありません。

本吸収分割（JFEエンジニアリング）の目的

当社グループの水環境事業とJFEエンジニアリングの国内水エンジニアリング事業は、上下水道市場およびバイオマス処理市場において各種プラント、機器の設計、製作、工事や運転管理などのサービスを展開しております。これら事業の市場環境は堅調に推移しておりますが、今後は一段と競争環境が厳しくなると予想されることから、さらなる事業基盤の安定化が課題となっております。

このような状況のもと、当社およびJFEエンジニアリングは、国内水エンジニアリング分野における両社の経営資源・ノウハウを集約させ、技術・サービスを高度化し、強固な事業基盤を構築することが、顧客に提供する付加価値を高め両社の企業価値の向上に資すると判断し、2021年12月3日に基本合意書を締結して具体的な協議を重ね、同分野の事業を統合することを決定し、2022年12月5日に両社間で本最終契約を締結いたしました。そして、当社グループは、本最終契約に基づき、本事業統合のための一連の取引の一環として、2023年6月27日に吸収分割契約を締結いたしました。

本事業統合後は、両社の水エンジニアリング関連技術およびサービス・事業の知見を補完・融合し、拡大するPPP/PFI事業等への対応力を高めることで、さらなる成長を図ってまいります。また、機器・工事の調達力を高め、収益力を強化することで国内上下水道分野における強固な地位を確立し、リーディングカンパニーとなることを目指してまいります。

本吸収分割（JFEエンジニアリング）の方法、吸収分割に係る割当ての内容その他の吸収分割契約の内容

（１）本吸収分割（JFEエンジニアリング）の方法

JFEエンジニアリングを吸収分割会社、本統合会社を吸収分割承継会社とする吸収分割です。

（２）本吸収分割（JFEエンジニアリング）に係る割当ての内容

本吸収分割（JFEエンジニアリング）に際し、本統合会社は、本統合会社の普通株式622,400株を新たに発行し、そのすべてをJFEエンジニアリングに対し割当てます。

（３）本吸収分割（JFEエンジニアリング）に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

（４）本吸収分割（JFEエンジニアリング）により増減する資本金

本吸収分割（JFEエンジニアリング）に伴うJFEエンジニアリングおよび本統合会社の資本金の額の増減はありません。

（５）承継会社が承継する権利義務

JFEエンジニアリングの国内水エンジニアリング事業に関連する権利義務のうち、本吸収分割契約（JFEエンジニアリング）に定める権利義務を承継します。

（６）債務履行の見込み

本統合会社は、本吸収分割（JFEエンジニアリング）後も資産の額が負債の額を上回ることが見込まれており、また、負担すべき債務の履行に支障を及ぼすような事態は現在のところ想定されておりません。従いまして、本吸収分割（JFEエンジニアリング）において、本統合会社が負担すべき債務については、債務履行の見込みに問題はないと判断しております。

本吸収分割契約（JFEエンジニアリング）の日程

本統合会社の取締役会における本吸収分割契約（JFEエンジニアリング）の締結の承認および締結	2023年6月27日
本統合会社の臨時株主総会における本吸収分割（JFEエンジニアリング）の承認	2023年7月25日（予定）
本吸収分割（JFEエンジニアリング）の効力発生	2023年10月1日（予定）

本吸収分割（JFEエンジニアリング）に係る割当ての内容の算定根拠

本統合会社とJFEエンジニアリングは、本吸収分割（JFEエンジニアリング）により承継する資産及び負債の状況に加えて、承継対象となる国内水エンジニアリング事業に係る収益の状況、財務の状況、将来の見通し等の要因を総合的に勘案し、慎重に交渉・協議した上で、上記「本吸収分割（JFEエンジニアリング）の方法、吸収分割に係る割当ての内容その他の吸収分割契約の内容」の「（２）本吸収分割（JFEエンジニアリング）に係る割当ての内容」に記載の割当株式数が妥当であるとの判断に至り、当該割当株式数により本吸収分割（JFEエンジニアリング）を行うことを合意し、決定いたしました。

本吸収分割（JFEエンジニアリング）後の吸収分割承継会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額および事業の内容

商号	月島JFEアクアソリューション株式会社
本店の所在地	東京都中央区晴海三丁目5番1号
代表者の氏名	代表取締役社長 鷹取 啓太
資本金の額	5,000百万円
純資産の額	未定
総資産の額	未定
事業の内容	上下水道施設・機器の設計・調達・建設、製造、販売、 バイオマス活用施設、汚泥再生処理施設の設計・調達・建設・修繕

2. 本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））

当該連結子会社の商号、本店の所在地及び代表者の氏名

上記「1. 本吸収分割契約（JFEエンジニアリング）」の当該連結子会社の商号、本店の所在地及び代表者の氏名」をご参照ください。

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））の相手会社に関する事項

（1）商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額、事業の内容及び大株主の状況 （2023年3月31日現在）

商号	JFE環境テクノロジー株式会社
本店の所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目6番地1
代表者の氏名	代表取締役社長 崎山 芳行
資本金の額	450百万円
純資産の額	5,546百万円
総資産の額	14,346百万円
事業の内容	・ 廃棄物処理施設、上下水処理施設等環境保全施設の運転管理、修理並びに保守管理 ・ 上記施設に関連するエンジニアリング業務および建設工事の請負 ・ 土木建築工事の設計、施工および監理
大株主および持株比率	JFEエンジニアリング株式会社100%

（2）最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

（単位：百万円）

決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
売上高	20,332	20,825	20,812
営業利益	2,070	1,290	1,647
経常利益	2,068	1,455	1,793
当期純利益	1,314	1,113	1,270

（3）当該連結子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

該当事項はありません。

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））の目的

上記「1. 本吸収分割契約（JFEエンジニアリング）」の当該連結子会社の「本吸収分割（JFEエンジニアリング）の目的」をご参照ください。

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））の方法、吸収分割に係る割当ての内容その他の吸収分割契約の内容

（１）本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））の方法

JFE環境テクノロジーを吸収分割会社、本統合会社を吸収分割承継会社とする吸収分割です。

（２）本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））に係る割当ての内容

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））に際し、本統合会社は、本統合会社の普通株式8,100株を新たに発行し、そのすべてをJFE環境テクノロジーに対し、割当てます。JFE環境テクノロジーは、本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））の効力が発生したことを条件に、効力発生日に、当該普通株式のすべてを、剰余金の配当としてJFEエンジニアリングに交付します。

（３）本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

（４）本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））により増減する資本金

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））に伴うJFE環境テクノロジーおよび本統合会社の資本金の額の増減はありません。

（５）承継会社が承継する権利義務

JFE環境テクノロジーのバイオマス利活用、汚泥再生処理事業のうち設計・調達・建設・修繕に関する部分（ただし、運転管理および運転管理の範囲内における薬品等の調達に関する部分を除く。）に関連する権利義務のうち、本吸収分割契約（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））に定める権利義務を承継します。

（６）債務履行の見込み

本統合会社は、本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））後も資産の額が負債の額を上回ることが見込まれており、また、負担すべき債務の履行に支障を及ぼすような事態は現在のところ想定されておりません。従いまして、本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））において、本統合会社が負担すべき債務については、債務履行の見込みに問題はないと判断しております。

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））の日程

本統合会社の取締役会における本吸収分割契約（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））の締結の承認および締結	2023年6月27日
本統合会社の臨時株主総会における本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））の承認	2023年7月25日（予定）
本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））の効力発生	2023年10月1日（予定）

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））に係る割当ての内容の算定根拠

本統合会社とJFE環境テクノロジーは、本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））により承継する資産及び負債の状況に加えて、承継対象となるバイオマス利活用、汚泥再生処理事業のうち設計・調達・建設・修繕に関する部分（ただし、運転管理および運転管理の範囲内における薬品等の調達に関する部分を除く。）に係る収益の状況、財務の状況、将来の見通し等の要因を総合的に勘案し、慎重に交渉・協議した上で、上記「本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））の方法、吸収分割に係る割当ての内容その他の吸収分割契約の内容」の「（２）本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））に係る割当ての内容」に記載の割当株式数が妥当であるとの判断に至り、当該割当株式数により本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））を行うことを合意し、決定いたしました。

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））後の吸収分割承継会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額および事業の内容

上記「1.本吸収分割契約（JFEエンジニアリング） 本吸収分割（JFEエンジニアリング）後の吸収分割承継会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額および事業の内容」をご参照ください。

3. 本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））

当該連結子会社の商号、本店の所在地及び代表者の氏名

商号	月島テクノメンテサービス株式会社
本店の所在地	東京都江東区佐賀一丁目3番7号
代表者の氏名	代表取締役社長 伊藤 道夫

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））の相手会社に関する事項

- (1) 商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額、事業の内容及び大株主の状況
上記「2.本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕）） 本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））の相手会社に関する事項（1）商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額、事業の内容及び大株主の状況」をご参照ください。
- (2) 最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益
上記「2.本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕）） 本吸収分割（JFE環境テクノロジー（設計・調達・建設・修繕））の相手会社に関する事項（2）最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益」をご参照ください。
- (3) 当該連結子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係
該当事項はありません。

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））の目的

上記「1.本吸収分割契約（JFEエンジニアリング） 本吸収分割（JFEエンジニアリング）の目的」をご参照ください。

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））の方法、吸収分割に係る割当ての内容その他の吸収分割契約の内容

- (1) 本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））の方法
JFE環境テクノロジーを吸収分割会社、月島テクノメンテサービスを吸収分割承継会社とする吸収分割です。
- (2) 本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））に係る割当ての内容
本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））に際し、月島テクノメンテサービスは、本統合会社から普通株式500株の発行を受け、そのすべてをJFE環境テクノロジーに対し、割当てます。JFE環境テクノロジーは、本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））の効力が発生したことを条件に、効力発生日に、当該普通株式のすべてを、剰余金の配当として、JFEエンジニアリングに交付します。
- (3) 本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い
該当事項はありません。
- (4) 本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））により増減する資本金
本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））に伴うJFE環境テクノロジーおよび月島テクノメンテサービスの資本金の額の増減はありません。

(5) 承継会社が承継する権利義務

JFE環境テクノロジーのバイオマス利活用、汚泥再生処理事業のうち運転管理および運転管理の範囲内における薬品等の調達に関する部分に関連する権利義務のうち、本吸収分割契約（JFE環境テクノロジー（運転管理））に定める権利義務を承継します。

(6) 債務履行の見込み

月島テクノメンテサービスは、本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））後も資産の額が負債の額を上回ることが見込まれており、また、負担すべき債務の履行に支障を及ぼすような事態は現在のところ想定されておりません。従いまして、本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））において、月島テクノメンテサービスが負担すべき債務については、債務履行の見込みに問題はないと判断しております。

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））の日程

月島テクノメンテサービスの取締役会における本吸収分割契約（JFE環境テクノロジー（運転管理））の締結の承認および締結	2023年6月27日
月島テクノメンテサービスの臨時株主総会における本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））の承認	2023年7月25日（予定）
本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））の効力発生	2023年10月1日（予定）

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））に係る割当ての内容の算定根拠

月島テクノメンテサービスとJFE環境テクノロジーは、本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））により承継する資産及び負債の状況に加えて、承継対象となるバイオマス利活用、汚泥再生処理事業のうち運転管理および運転管理の範囲内における薬品等の調達に関する部分に係る収益の状況、財務の状況、将来の見通し等の要因を総合的に勘案し、慎重に交渉・協議した上で、上記「本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））」の方法、吸収分割に係る割当ての内容その他の吸収分割契約の内容」の「（2）本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））に係る割当ての内容」に記載の割当株式数が妥当であるとの判断に至り、当該割当株式数により本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））を行うことを合意し、決定いたしました。

本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理））後の吸収分割承継会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額および事業の内容

商号	月島ジェイテクノメンテサービス株式会社
本店の所在地	東京都江東区佐賀一丁目3番7号
代表者の氏名	代表取締役社長 伊藤 道夫
資本金の額	180百万円
純資産の額	未定
総資産の額	未定
事業の内容	上下水道施設の運転管理・補修 バイオマス利活用施設、汚泥再生処理施設の運転管理

4. 本吸収分割（JFE環境サービス（運転管理））

当該連結子会社の商号、本店の所在地及び代表者の氏名

上記「3.本吸収分割（JFE環境テクノロジー（運転管理）） 当該連結子会社の商号、本店の所在地及び代表者の氏名」をご参照ください。

本吸収分割（JFE環境サービス（運転管理））の相手会社に関する事項

(1) 商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額、事業の内容及び大株主の状況
 (2023年3月31日現在)

商号	JFE環境サービス株式会社
本店の所在地	神奈川県横浜市鶴見区弁天町3番地
代表者の氏名	代表取締役社長 保延 和義
資本金の額	9,750万円
純資産の額	2,596百万円
総資産の額	6,783百万円
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物処理施設、水処理施設、機械プラント等およびその付帯設備の運転並びに維持管理 ・ 廃棄物等の溶融固化物に関するリサイクル事業 ・ 廃棄物等の処理および再生利用に関する事業並びにその再生品の販売 ・ 廃棄物処理施設、水処理施設、機械プラント等およびその付帯設備の企画、設計、製造、販売、修理並びにこれらに関する工事請負 ・ 労働者派遣事業
大株主および持株比率	JFEエンジニアリング株式会社100%

(2) 最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

(単位：百万円)

決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
売上高	22,172	22,217	23,054
営業利益	2,237	2,059	2,117
経常利益	2,297	2,059	2,119
当期純利益	1,354	1,361	1,360

(3) 当該連結子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	該当事項はありません。
人的関係	該当事項はありません。
取引関係	運転管理業務等に関する取引があります。

本吸収分割（JFE環境サービス（運転管理））の目的

上記「1.本吸収分割契約（JFEエンジニアリング） 本吸収分割（JFEエンジニアリング）の目的」をご参照ください。

本吸収分割（JFE環境サービス（運転管理））の方法、吸収分割に係る割当ての内容その他の吸収分割契約の内容

(1) 本吸収分割（JFE環境サービス（運転管理））の方法

JFE環境サービスを吸収分割会社、月島テクノメンテサービスを吸収分割承継会社とする吸収分割です。

(2) 本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) に係る割当ての内容

本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) に際し、月島テクノメンテサービスは、本統合会社から普通株式 49,000株の発行を受け、そのすべてをJFE環境サービスに対し、割当てます。JFE環境サービスは、本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) の効力が発生したことを条件に、効力発生日に、当該普通株式のすべてを、剰余金の配当として、JFEエンジニアリングに交付します。

(3) 本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い
 該当事項はありません。

(4) 本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) により増減する資本金

本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) に伴うJFE環境サービスおよび月島テクノメンテサービスの資本金の額の増減はありません。

(5) 承継会社が承継する権利義務

JFE環境サービスの上下水道施設、汚泥再生処理センター (し尿処理施設) および浸出水処理施設の運転管理事業 (ただし、ごみ焼却炉の運転管理事業に付随する事業は除く。) に関連する権利義務のうち、本吸収分割契約 (JFE環境サービス (運転管理)) に定める権利義務を承継します。

(6) 債務履行の見込み

月島テクノメンテサービスは、本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) 後も資産の額が負債の額を上回ることが見込まれており、また、負担すべき債務の履行に支障を及ぼすような事態は現在のところ想定されておりません。従いまして、本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) において、月島テクノメンテサービスが負担すべき債務については、債務履行の見込みに問題はないと判断しております。

本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) の日程

月島テクノメンテサービスの取締役会における本吸収分割契約 (JFE環境サービス (運転管理)) の締結の承認および締結	2023年 6 月27日
月島テクノメンテサービスの臨時株主総会における本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) の承認	2023年 7 月25日 (予定)
本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) の効力発生	2023年10月 1 日 (予定)

本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) に係る割当ての内容の算定根拠

月島テクノメンテサービスとJFE環境サービスは、本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) により承継する資産及び負債の状況に加えて、承継対象となる上下水道施設、汚泥再生処理センター (し尿処理施設) および浸出水処理施設の運転管理事業 (ただし、ごみ焼却炉の運転管理事業に付随する事業は除く。) に係る収益の状況、財務の状況、将来の見通し等の要因を総合的に勘案し、慎重に交渉・協議した上で、上記「 本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) の方法、吸収分割に係る割当ての内容その他の吸収分割契約の内容」の「 (2) 本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) に係る割当ての内容」に記載の割当株式数が妥当であるとの判断に至り、当該割当株式数により本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) を行うことを合意し、決定いたしました。

本吸収分割 (JFE環境サービス (運転管理)) 後の吸収分割承継会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額および事業の内容

上記「 3 . 本吸収分割 (JFE環境テクノロジー (運転管理)) 本吸収分割 (JFE環境テクノロジー (運転管理)) 後の吸収分割承継会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額および事業の内容」をご参照ください。

以上